

家庭ごみ有料化(予定は10月から)実施させず

今後とも無料収集守らせます



宮川議員は、今年春の予算委員会、秋の決算委員会と続けて、灯油価格の高騰問題を取り上げ、「一冬に五万以上の値上げだ。石油元売会社への働きかけを」と求め、市は「動向を見て元売への要請もする」とこたえています。

灯油高騰対策 求める



市の「財政構造改革プラン」(〇四年作成)では、今年の十月から、家庭ごみを有料化する計画でした。
宮川議員は、予算・決算の委員会でも毎回のように、ごみ有料化反対の論陣を張って頑張ってきました。その論戦が市の計画を打ち破り、ついに、

今年十月からの有料化計画は実施されませんでした。
宮川議員は「みなさんとともに運動した力で、市政を動かすことができた。来年の選挙後も、有料化はさせないよう引き続き頑張りたい」と決意を固めています。



日本共産党 市議団

幹事長 **宮川 じゅん**

国の悪政も 市の負担増も許しません

市政を動かす確かな力

議会改革

政務調査費公開・減額を もとめています

議会改革検討委員会で、宮川議員は「各会派で使用した政務調査費の領収書は、五万以上のものだけが公開されている。しかし、税金である以上一円からすべて公開し、ガラス張りの議会にすべき」と主張しています。
今後、各会派で検討する予定になっています。



東区内の排水溝二カ所改善

宮川議員は、「素掘りの排水溝の改善を」と二カ所の地域から要望を受け、土木事業所と交渉。いずれも改善させました。
① 中沼団地の排水溝は、流れが悪く、雨が降ると水があふれていました。蓋付のコンクリー

トU字溝を入れさせて、きれいになりました。
② 東苗穂の通学路にある排水溝は、深さ七〇センチ以上もあり危険です。地中にパイプを入れる暗きよで改善させることになりました。

いつも市民とともに 市民のために

宮川議員は、議会報告懇談会で、参加者の質問に答えて、この12年間を振り返って、「1期目は、丘珠空港のジェット化反対に、丘珠・伏古・札幌のみなさんと取り組みました。2期目は、桂市政の12年で市の借金が2倍に増えた問題を追及しました。3期目は、ごみ有料化を阻止することに全力をあげてきました」と、いつも市民の立場で頑張ってきたことを報告しました。